

開講年次・時期	1年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択必修	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	------	------	----	-----	-----

科目コード	NC210	科目名	人間の尊厳と自立	担当者名	芳賀 砂智子
授業の概要	人間の理解を基礎として、尊厳の保持と自立について理解し、福祉の倫理的課題への対応能力の基礎を養う。				
科目の到達目標	①人権思想・福祉理念の歴史的変遷を理解し、人間の尊厳・人権尊重及び権利擁護の考え方を養う。 ②自立の概念について、人間にとっての自立の意味と、本人主体の観点から、尊厳の保持や自己決定の考え方を理解する。				
DPの観点	⑤社会性(30) ⑦思考力(40) ⑨主体性(30)				
授業時間外学修 (予習・復習)	テキストの専門用語の予習・復習を行う。それぞれ2時間程度行うこと。				
フィードバックの方法	コミュニケーションカードに疑問等を附してもらい、授業終わりまたは次の授業で詳しくフィードバックする。				
単位認定の要件	レポート提出、パワーポイントでの発表成績、提出物等を単位認定要件とする。				
評価の方法・割合 (%)	レポート、パワーポイント(40%)、発表(40%)、提出物等(20%)				
履修上の注意事項	介護福祉士資格取得必須科目 30分以上の遅刻は欠席とする。遅刻3回で欠席1回とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			【人間の尊厳と自立の意義】人間の尊厳と福祉の持つ意義	⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
2			【尊厳と自立の歴史としくみ①】人権思想の誕生の経緯から、歴史的な尊厳と自立の変遷	⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
3			【尊厳と自立の歴史としくみ②】新たな福祉のあり方を人権と福祉理念の変遷から学ぶ	⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
4			【人権や尊厳に関する日本の諸規定】日本の人権や福祉に関する規定や制度	⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
5			【自立と生活】人間の尊厳について、基本的ニーズと生活支援の関連を学び、生活支援においてどう生かされているのかを学ぶ	⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
6			【自立支援と自己決定】支援を必要とする人が有する権利	⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
7			【権利侵害について】生活上の権利侵害	⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
8			【人権侵害】優生保護法について	⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
9			【尊厳や人権について①】尊厳や人権に関わった人たちについて振り分けし、レポート作成についてのポイントを説明する。	⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
10			【人権侵害】ハンセン病について	⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
11			【尊厳や人権について②】尊厳や人権に関わった人たちについて事例を挙げて見本を示す。パワーポイントの作成要領について説明する。	⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
12			【人権侵害】ジェンダー・LGBTについて	⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
13			【人権侵害・生命倫理】カレン裁判について	⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
14			レポート提出した課題についてまとめたものを発表する。(発表・前半)	⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
15			レポート提出した課題についてまとめたものを発表する。(発表・後半)	⑤⑦⑨	コミュニケーションカード
期末試験			これまで学習した内容の振り返りを行う。		

使用テキスト	『最新・介護福祉士養成講座』第1巻「人間の理解 第2版」中央法規出版 介護福祉士養成講座編集委員会
参考文献 参考URL	『キミは知っているかい？ハンセン病のこと。』公益財団法人笹川保健財団
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--